

# 1. 自己評価及び外部評価結果

作成日 令和4年4月8日

## 【事業所概要(事業所記入)】

事業所番号	4691700118
法人名	社会福祉法人 欣生会
事業所名	グループホーム 杜のかおり
所在地	鹿児島県志布志市有明町蓬原554番地6 (電話) 099-475-2224
自己評価作成日	令和4年3月5日

※事業所の基本情報は、介護サービス情報の公表制度のホームページで閲覧してください。

基本情報リンク先URL	<a href="http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/">http://www.wam.go.jp/content/wamnet/pcpub/top/</a>
-------------	---

## 【評価機関概要(評価機関記入)】

評価機関名	NPO法人自立支援センター福祉サービス評価機構
所在地	鹿児島県鹿児島市星ヶ峯四丁目2番6号
訪問調査日	令和4年3月25日

## 【事業所が特に力を入れている点・アピールしたい点(事業所記入)】

・平成29年8月1日より開設。7年目のグループホームになります。当法人は「誠心」の理念の基に支援を行う事となっており、その中には地域の方への「おかげさまの心」を持ち関わっていくこととなります。地域の特徴としても畑がある田舎の風景が広がり、入居されている方も自宅で生活していた状況に近い環境で生活できていると思います。  
特別力を入れている事というわけではありませんが、「まずは受け入れる」姿勢を持ち支援に繋がっていると思っています。認知症の方への支援の中で、気持ちを受け入れる姿勢を持って関わりを持って行く事は大切な事でもあり、人の生活に携わっていく事を考えると重要な事と思われます。今後も、その気持ちを忘れず支援に携わる事が出来ればと思います。

## 【外部評価で確認した事業所の優れている点、工夫点(評価機関記入)】

・特別養護老人ホームが母体で、部署会議等を通して法人内を一体的に運営し、法人内研修や、職員の派遣等協力体制ができている。地域の個々の福祉関係の希望に応える為、社会福祉法人として、心あたたまるサービスの提供に努めている。  
・職員間の人間関係もよく働きやすい職場になっている。  
・市行政から緊急時など必要に応じ、地域全体に放送が流れるようになっている。  
・夜間の緊急時や24時間医療連携体制が整っており、利用者・家族の信頼度はあついものがある。  
・自治会に加入し清掃作業に職員が参加してゴミ拾いや草刈りなどを行っている。

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>I. 理念に基づく運営</b>					
1	1	○理念の共有と実践  地域密着型サービスの意義を踏まえた事業所理念をつくり、管理者と職員はその理念を共有して実践につなげている	・「誠心（おかげさまの心）」と理念があります。法人の理念と同じ事になります。同様の事を理念として掲げることが支援の幅、支援の室に関わるものとしての考え、支援に繋いでいる。	理念はホールと事務所に掲示し理念を基本にして方針がホールに掲げてある。理念に沿って独自の10ヶ条目標を作成し、会議で、理念や目標を振り返り、確認し実践している。	
2	2	○事業所と地域とのつきあい  利用者が地域とつながりながら暮らし続けられるよう、事業所自体が地域の一員として日常的に交流している	・地域集落の清掃作業への参加をする様にしている。事前に案内を貰い参加するようにしている。・運営推進会議で、地域代表の方に参加依頼をしている。介護支援サポーター受け入れ	自治会に加入し清掃作業に職員が参加して、ゴミ拾いや草刈りなどを行っている。散歩のときに挨拶交流を行っている。今後、回覧板の活用も検討している。	
3		○事業所の力を生かした地域貢献  事業所は、実践を通じて積み上げている認知症の人の理解や支援の方法を、地域の人々に向けて生かしている。	・地域行事の参加をする事も地域交流、貢献の一つとして取り組んでいます。また、運営推進会議等で身近に認知症の方がいる場合等、必要な時は相談をして頂くように伝えている。		
4	3	○運営推進会議を活かした取り組み  運営推進会議では、利用者やサービスの実際、評価への取り組み状況等について報告や話し合いを行い、そこでの意見をサービス向上に活かしている	・運営に関わる入居状況、要介護度、事故報告、行事、人員関係含め、報告する事や協力医、駐在所、行政より意見を求め、感染症状況、時事情報等を交換している。	運営推進会議は定期的に書面で開催し、各委員に資料を送付し現状報告をしている。1回だけは事業所の多目的室で会議を開催できた。返送された意見や情報を運営に反映している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
5	4	○市町村との連携 市町村担当者と日頃から連携を密に取り、事業所の実情やケアサービスの取り組みを積極的に伝えながら、協力関係を築くように取り組んでいる。	運営推進会議に参加して貰い、意見をj得ている。また、質問事項等は確認し意見をj得るようにしている。	市担当者とは電話や窓口訪問で意見や提案をもらい情報を共有している。運営推進会議の参加もj得ている。研修はリモート研修で参加している。	
6	5	○身体拘束をしないケアの実践 代表者及び全ての職員が「指定地域密着型サービス指定基準及び指定地域密着型介護予防サービス指定基準における禁止の対象となる具体的な行為」を正しく理解しており、玄関の施錠を含めて身体拘束をしないケアに取り組んでいる。	・日頃の言動も含め注意し支援をしている。職員の言葉一つで行動を制限させてしまう事も含め、会議で話し合いをする事もあります。また、法人内の研修にて学ぶ機会もある。	身体拘束廃止委員会是指針があり3ヶ月毎に事例を出してマニュアルを基に研修会を開催している。言葉遣いに一番注意をはらい、丁寧に優しくを心がけている。玄関の鍵は昼間はしていない。外出希望の場合は職員が同行し、行動の制限はしていない。	
7		○虐待の防止の徹底 管理者や職員は、高齢者虐待防止法等について学ぶ機会を持ち、利用者の自宅や事業所内での虐待が見過ごされることがないように注意を払い、防止に努めている	・暴言、暴力、ネグレクトと虐待の種類はあります。研修等を含め対応していく事も虐待防止にも繋がってくると思われます。		
8		○権利擁護に関する制度の理解と活用 管理者や職員は、日常生活自立支援事業や成年後見制度について学ぶ機会を持ち、個々の必要性を関係者と話し合い、それらを活用できるよう支援している。	・法人研修等を通して学ぶ機会を持っている。また、会議等を通して日々を振り返る必要がある事も伝えている。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
9		<p>○契約に関する説明と納得</p> <p>契約の締結、解約又は改定等の際は、利用者や家族の不安や疑問点を尋ね、十分な説明を行い理解・納得を図っている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居時に契約書、重要事項説明書等を説明し了解を得ている。また、要介護認定が変更された時、公的保険が外れた時にも、料金説明を行っている。</li> </ul>		
10	6	<p>○運営に関する利用者、家族等意見の反映</p> <p>利用者や家族等が意見、要望を管理者や職員並びに外部者へ表せる機会を設け、それらを運営に反映させている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・意見箱の設置</li> <li>・家族からの意見に対しては親身に対応している。運営推進会議等で家族等からの要望については報告をする事もある。</li> </ul>	<p>利用者とは日常の会話の中で意見を聞いている。家族は、面会時や電話・ライン等で意見を聞き、意見箱も設置している。便りに写真や様子を書いたものを添付し、そのことから要望を聞いて運営に反映している。</p>	
11	7	<p>○運営に関する職員意見の反映</p> <p>代表者や管理者は、運営に関する職員の意見や提案を聞く機会を設け、反映させている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・人事考課制度にて、アンケート、考課公表時に意見を求める様にしている。また、普段の業務の中でも意見を受ける様にしている。</li> </ul>	<p>人事考課は年2回行っている。ミーティングや職員会議は意見が出しやすい雰囲気、多くの意見が出ている。人間関係も良好で、働きやすい職場である。</p>	
12		<p>○就業環境の整備</p> <p>代表者は、管理者や職員個々の努力や実績、勤務状況を把握し、給与水準、労働時間、やりがいなど、各自が向上心を持って働けるよう職場環境・条件の整備に努めている。</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・就業規則、給与規定あり</li> <li>・職員が長く定着する事も含め、シフトの調整等を行っている。休憩時間を設ける事も労働に対する負担の軽減につながっている。</li> </ul>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
13		<p>○職員を育てる取り組み</p> <p>代表者は、管理者や職員一人ひとりのケアの実際と力量を把握し、法人内外の研修を受ける機会の確保や、働きながらトレーニングしていくことを進めている</p>	<p>・法人内の研修、介護職員の処遇改善加算における勉強会等を設けたりしている。</p>		
14		<p>○同業者との交流を通じた向上</p> <p>代表者は、管理者や職員が同業者と交流する機会をつくり、ネットワークづくりや勉強会、相互訪問等の活動を通じて、サービスの質を向上させていく取り組みをしている</p>	<p>・法人内の職員と研修会を通して交流を図ることはできている。 ・大隅介護事業所連絡協議会加入</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅱ.安心と信頼に向けた関係づくりと支援</b>					
15		<p>○初期に築く本人との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、本人の安心を確保するための関係づくりに努めている</p>	<p>・入居相談後に実調に伺い、実情を把握し、まずご本人様との信頼を築きます。その後、環境の変化もあるので、安心できる様に寄り添います。</p>		
16		<p>○初期に築く家族等との信頼関係</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、家族等が困っていること、不安なこと、要望等に耳を傾けながら、関係づくりに努めている</p>	<p>・ご家族様が話をしやすい雰囲気作り、不安を取り除けるよう、理解を深めていきます。廊下に貼ってある行事の写真は、ご家族様に送付して見て頂き、ホームの理解の一助としています。</p>		
17		<p>○初期対応の見極めと支援</p> <p>サービスの利用を開始する段階で、本人と家族等が「その時」まず必要としている支援を見極め、他のサービス利用も含めた対応に努めている</p>	<p>・グループホームはどのような場所であるかを伝え、理解して頂いています。ご本人の状態や家族の心境など配慮し、サービスに努めています。</p>		
18		<p>○本人と共に過ごし支え合う関係</p> <p>職員は、本人を介護される一方の立場に置かず、暮らしを共にする者同士の関係を築いている</p>	<p>・基本的に出来る事は自分でして頂いています。洗濯物畳み、食器の洗い物、入浴時の着替え等を共にしています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
19		<p>○本人と共に支え合う家族との関係</p> <p>職員は、家族を介護される一方の立場に置かず、本人と家族の絆を大切にしながら、共に本人を支えていく関係を築いている</p>	<p>・家族との繋がりが大切なので、家族と連携を取りながら本人を支えていけるよう努めています。</p>		
20	8	<p>○馴染みの人や場との関係継続の支援</p> <p>本人がこれまで大切にしてきた馴染みの人や場所との関係が途切れないよう、支援に努めている</p>	<p>・家族や本人から聞き取り、思いの場所や自宅へ行けるよう支援しています。</p>	<p>コロナ対策でカーテン越しの面会や電話で話をしている。事業所発行の広報誌を送付して近況報告をしている。希望により自宅や馴染みの場所までドライブして車から降りずに見るだけの支援をして安心してもらっている。</p>	
21		<p>○利用者同士の関係の支援</p> <p>利用者同士の関係を把握し、一人ひとりが孤立せずに利用者同士が関わり合い、支え合えるような支援に努めている</p>	<p>・職員が入居者間での会話が弾むような話題を提供したり、レクリエーションや行事等で、良い関係が保てるようにしている。</p>		
22		<p>○関係を断ち切らない取り組み</p> <p>サービス利用〈契約〉が終了しても、これまでの関係性を大切にしながら、必要に応じて本人・家族の経過をフォローし、相談や支援に努めている</p>	<p>・サービス終了後も尋ねて頂いたり、相談を受ける等の体制作りを努めています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
<b>Ⅲ. その人らしい暮らしを続けるためのケアマネジメント</b>					
23	9	○思いや意向の把握  一人ひとりの思いや暮らし方の希望、意向の把握に努めている。困難な場合は、本人本位に検討している。	・一人一人の思いや暮らし方の希望、意向は生活の中で聞かれる言葉からひも解く作業を行ったり、日々の生活を観察する事で把握に繋がっています。	利用者がホールなどでリラックスしているときに優しく声かけして思いや意向を聞き取りしている。入浴時も楽しく笑いながら日頃聞けないような意向を聞いたりしている。意思疎通が困難な場合は、表情や動き・しぐさ等で把握し家族と相談して本人中心の支援をしている。	
24		○これまでの暮らしの把握  一人ひとりの生活暦や馴染みの暮らし方、生活環境、これまでのサービス利用の経過等の把握に努めている	・これまでの暮らしについては主に入居時に確認しています。又必要に応じ、本人やご家族様、居宅の担当ケアマネへ尋ね確認することになっています。		
25		○暮らしの現状の把握  一人ひとりの一日の過ごし方、心身状態、有する力等の現状の把握に努めている	本人様の能力、事故リスク等も考慮しつつ適宜、ケアカンファレンス等を行い、現状の把握に努めています。		
26	10	○チームでつくる介護計画とモニタリング  本人がより良く暮らすための課題とケアのあり方について、本人、家族、必要な関係者と話し合い、それぞれの意見やアイデアを反映し、現状に即した介護計画を作成している	介護計画は本人様、ご家族様、関係者様からの意見を収集し、作成しています。又、モニタリングについては上記同様意見の収集並びに、日々の支援経過記録を元に行うようにしています。	本人や家族の意見や要望を聞き、主治医の意見を基に職員で話し合い、介護計画を作成している。モニタリングは6ヶ月又はその都度現状に即した経過を見て作成している。	



自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
27		○個別の記録と実践への反映  日々の様子やケアの実践・結果、気づきや工夫を個別記録に記入し、職員間で情報を共有しながら実践や介護計画の見直しに活かしている	・日々の様子は支援経過記録や個人チェック表等に記入しています。又、入居者様個々に申し送りノートを作成しています。これらの記録の確認を行いながら、意見の交換を行うことに努め、職員間で情報の共有を行い、より良い援助方法の実践へと努めております。		
28		○一人ひとりを支えるための事業所の多機能化  本人や家族の状況、その時々生まれるニーズに対応して、既存のサービスに捉われない、柔軟な支援やサービスの多機能化に取り組んでいる	・その時々生まれるニーズに対して、情報、意見の交換を行いながら、柔軟な支援へと繋げていきます。柔軟なサービスの活用等については課題となっています。		
29		○地域資源との協働  一人ひとりの暮らし方を支えている地域資源を把握し、本人が心身の力を発揮しながら安全で豊かな暮らしを楽しむことができるよう支援している	・同法人の小松の里も一つの地域資源と考えています。だが、現在新型コロナウイルス感染症予防の為、その資源の活用や協働していく事は難しくなっています。		
30	11	○かかりつけ医の受診支援  受診は、本人及び家族等の希望を大切にし、納得が得られたかかりつけ医と事業所の関係を築きながら、適切な医療を受けられるように支援している	・契約時、入居申込時に協力上の説明を行い、本人様及びご家族様の日頃の診察についても連携を図りながら支援に繋がっています。24時間の連絡体制や緊急時の対応に努めて頂いています。	契約時に説明し、本人や家族の希望のかかりつけ医である。月1回及び必要時の往診、24時間医療連携体制も整っている。かかりつけ医の受診も他科受診も職員が同行している。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
31		<p>○看護職員との協働</p> <p>介護職員は、日常の関わりの中でとらえた情報や気づきを、職場内の看護職員や訪問看護師等に伝えて相談し、個々の利用者が適切な受診や看護を受けられるように支援している</p>	<p>・訪問看護事業所と連携を図り、健康観察、24時間の連絡体制、緊急時の訪問、対応に努めて頂いています。また必要により相談を行い、協力医とのパイプ役も果たして頂いています。</p>		
32		<p>○入退院時の医療機関との協働</p> <p>利用者が入院した際、安心して治療できるように、また、できるだけ早期に退院できるように、病院関係者との情報交換や相談に努めている。または、そうした場合に備えて病院関係者との関係づくりを行っている。</p>	<p>・入院時に医療機関への情報提供を行っています。又、入院中は医療機関から状態報告等頂き、家族との情報交換、相談等行いながら、退院支援に努めています。</p>		
33	12	<p>○重度化や終末期に向けた方針の共有と支援</p> <p>重度化した場合や終末期のあり方について、早い段階から本人や家族等と話し合いを行い、事業所でできることを十分に説明しながら方針を共有し、地域の関係者と共にチームで支援に取り組んでいる</p>	<p>・重度化や終末期に向けた方針等は入居時に説明をしています。又、状態によって今後の予測を相談しています。その際にホームで行える事、難しい場合の提案等させて頂いています。そして法人施設への相談を行うこともあります。</p>	<p>契約時に説明し同意書をもっている。状況変化に伴い段階的に今後の希望を聞き、特別養護老人ホームや入院等の選択肢も説明している。本人や家族の希望に沿って支援している。看取り介護の体制もある。</p>	
34		<p>○急変や事故発生時の備え</p> <p>利用者の急変や事故発生時に備えて、すべての職員は応急手当や初期対応の訓練を定期的に行い、実践力を身に付けている</p>	<p>・入職時に急変や事故発生時の対応については研修を行っています。日頃は医療との連携を密に図り、必要により相談を行い、対応するようにしています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
35	13	<p>○災害対策</p> <p>火災や地震、水害等の災害時に、昼夜を問わず利用者が避難できる方法を全職員が身につけるとともに、地域との協力体制を築いている</p>	<p>・災害時の避難訓練は年2回定時で行っています。入職時には特別に時間を設け、避難方法や火災通報装置等の危機の使用方法習得して貰っています。又、運営推進会議において地域への協力依頼は行っています。緊急火災通報には職員、地域の方々へも通報がいく様に設定されています。</p>	<p>災害訓練は年間で2回実施している。避難場所はウッドデッキとしている。居室のドアに花があり避難済の場合ははずすようにしている。役所から緊急放送が流れてくる。緊急連絡網に地域の代表が入っている。消防訓練の記録がある。災害時の備蓄は水・米・インスタント食品・缶詰等が3日分用意している。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
36	14	○一人ひとりの人格の尊重とプライバシーの確保  一人ひとりの人格を尊重し、誇りやプライバシーを損ねない言葉かけや対応をしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・オムツを替えますではなく、「お着替えをしますね」等不快な気持ちにならない様支援に努めています。</li> <li>・否定的な言葉ではなく、共感できるような言葉で支援して行きます。</li> </ul>	一人ひとりの尊厳やプライドを大切にし、ケアに関して本人が不愉快な気持ちにならないように言葉かけを行っている。〇〇さんと優しく声かけしている。トイレ誘導時の声かけや使用時のドアを閉める等、配慮している。	
37		○利用者の希望の表出や自己決定の支援  日常生活の中で本人が思いや希望を表したり、自己決定できるように働きかけている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入浴時の衣類や、就寝時間等本人に尋ねる事で選択して頂いています。</li> </ul>		
38		○日々のその人らしい暮らし  職員側の決まりや都合を優先するのではなく、一人ひとりのペースを大切に、その日をどのように過ごしたいか、希望にそって支援している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・入居者様を第一に健康で笑顔で暮らせるように表情等の観察や、ただ1日が座って終わらぬよう支援に繋がっています。</li> </ul>		
39		○身だしなみやおしゃれの支援  その人らしい身だしなみやおしゃれができるよう支援している	<ul style="list-style-type: none"> <li>・家から持ってこられた好きな衣類を着ています。髪を磨いたり、目やに等が無いよう整容に努めています。</li> </ul>		
40	15	○食事を楽しむことのできる支援  食事が楽しみなものになるよう、一人ひとりの好みや力を活かしながら、利用者と職員と一緒に準備や食事、片付けをしている	<ul style="list-style-type: none"> <li>・本日食べたいもの等、リクエストに応じています。</li> <li>・一緒に調理や食器洗いを会話をしながら行っています。</li> </ul>	食事は職員で調理している。行事食や季節に応じて旬の材料を使い食事を楽しんでもらうように努力している。下ごしらえやつわの皮むき等を利用者と一緒に行っている。誕生会はその日に開催し、祝っている。	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
41		<p>○栄養摂取や水分確保の支援</p> <p>食べる量や栄養バランス、水分量が一日を通じて確保できるよう、一人ひとりの状態や力、習慣に応じた支援をしている</p>	<p>・摂取量の確認を行い、刻みやミキサー食での提供を行っています。食欲低下の方には、栄養機能食品を提供しています。</p>		
42		<p>○口腔内の清潔保持</p> <p>口の中の臭いや汚れが生じないように、毎食後、一人ひとりの口腔状態や本人の力に応じた口腔ケアをしている</p>	<p>・リフレケアやポリデントの使用、毎食後に本人の状態に応じた口腔ケアを行っています。</p>		
43	16	<p>○排泄の自立支援</p> <p>排泄の失敗やおむつの使用を減らし、一人ひとりの力や排泄のパターン、習慣を活かして、トイレでの排泄や排泄の自立に向けた支援を行っている</p>	<p>・残存機能のある方は、基本的にトイレで排泄して頂いています。</p> <p>・又、定期的に誘導する事で、オムツの使用も減っています。</p>	<p>チェック表があり、排泄パターンを把握し声掛けを行い、基本的にトイレでの排泄を支援している。言葉を工夫してプライドを傷つけないように配慮している。オムツから布パンツとパットだけに改善した事例がある。</p>	
44		<p>○便秘の予防と対応</p> <p>便秘の原因や及ぼす影響を理解し、飲食物の工夫や運動への働きかけ等、個々に応じた予防に取り組んでいる</p>	<p>・下剤の方に、水分量や乳製品、食物繊維やイモ類の提供をしています。</p> <p>・主治医にも定期受診時等は伝え、連携を図っています。</p>		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
45	17	○入浴を楽しむことができる支援 一人ひとりの希望やタイミングに合わせて入浴を楽しめるように、職員の都合で曜日や時間帯を決めてしまわずに、個々に応じた入浴の支援している	・曜日の設定はしているが、本人の意思を尊重し、入浴支援を行い、入浴を楽しみながら入る事ができる。	週3回午前・午後に行っている。希望や体調により柔軟に対応している。職員の体制しだいで毎日でも入浴ができる。2人介助や同性介助をしている。足浴や汚染時のシャワー浴もしている。	
46		○安眠や休息の支援 一人ひとりの生活習慣やその時々状況に応じて、休息したり、安心して気持ちよく眠れるよう支援している	・一人ひとりの生活習慣、体調、気分を理解して、安眠と休息の支援ができています。		
47		○服薬支援 一人ひとりが使用している薬の目的や副作用、用法や用量について理解しており、服薬の支援と症状の変化の確認に努めている	・内服処方について医師、薬剤師に相談、確認をしながら服薬をしている。また、訪問看護に相談をし意見を得て医師に相談している。		
48		○役割、楽しみごとの支援 張り合いや喜びのある日々を過ごせるように、一人ひとりの生活暦や力を活かした役割、嗜好品、楽しみごと、気分転換等の支援をしている	・一人ひとりが楽しく自分らしく生活を送る事が出来て、行事で季節を感じる事ができるように支援している。		

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
49	18	<p>○日常的な外出支援</p> <p>一人ひとりのその日の希望にそって、戸外に出かけられるように支援に努めている。また、普段は行けないような場所でも、本人の希望を把握し、家族や地域の人々と協力しながら出かけられるように支援している。</p>	<p>・コロナ禍であり、現在は厳しい状態ではありますが、密集を避けての外出支援を行っています。</p>	<p>コロナ禍で外出を自粛しているが、敷地が広いので、毎日散歩をして気分転換している。希望により、個別にコスモス見物や買い物時のドライブ等を行っている。</p>	
50		<p>○お金の所持や使うことの支援</p> <p>職員は、本人がお金を持つことの大切さを理解しており、一人ひとりの希望や力に応じて、お金を所持したり使えるように支援している</p>	<p>・今現在は、金銭を所持したいと希望される方がいない為、ホームで預り管理している部分もあり、そこから買い物等行えるようにしている。</p>		
51		<p>○電話や手紙の支援</p> <p>家族や大切な人に本人自らが電話をしたり、手紙のやり取りができるように支援している</p>	<p>・家族のつながりを大切に考えています。現状は難しい部分もありますが、電話の際は本人様の言葉を代弁して状況報告をする事もあります。</p>		
52	19	<p>○居心地のよい共用空間づくり</p> <p>共用の空間（玄関、廊下、居間、台所、食堂、浴室、トイレ等）が、利用者にとって不快や混乱を招くような刺激（音、光、色、広さ、湿度など）がないように配慮し、生活感や季節感を採り入れて、居心地よく過ごせるような工夫をしている</p>	<p>・限られた空間ではあるが、一緒に過ごす場所を選んで頂ける配慮をしている。また、清潔感が保たれる様にし、不快感が無いように努めている。</p>	<p>天窓があり窓も多く明るいホールである。ホールからウッドデッキへそのまま出ることができる。空気清浄機やエアコンがあり、窓も定期的に感染予防で換気している。食事もできるまで見える場所にある。壁には季節の作品が飾られ刺激物や異音などなく、安心して過ごせるようになっている。</p>	

自己評価	外部評価	項目	自己評価	外部評価	
			実施状況	実施状況	次のステップに向けて期待したい内容
53		○共用空間における一人ひとりの居場所づくり  共用空間の中で、独りになれたり、気の合った利用者同士で思い思いに過ごせるような居場所の工夫をしている	・自身で過ごす事もありますが、一緒に居たい思いもあり、入居者同士で過ごされている。また、状況に応じて環境面の調整をしている。		
54	20	○居心地よく過ごせる居室の配慮  居室あるいは泊まりの部屋は、本人や家族と相談しながら、使い慣れたものや好みのもをを活かして、本人が居心地よく過ごせるような工夫をしている	・自宅より今まで使われていたものを持ってくることで、本人も安心して暮らす事が出来ています。各居室にご家族との写真があります。 ・各居室の表札には、本人様が好きだったものや、イメージした背景のもとに名前が書いてあります。	エアコン・空気清浄機・電動ベッド・洗面台・タンス・クローゼットが設置されている。個々にタンスやテレビ・寝具・家族写真等の馴染みのものに囲まれて、プライバシーが守られ落ち着ける部屋で居心地良く暮らしている。	
55		○一人ひとりの力を活かした安全な環境づくり  建物内部は一人ひとりの「できること」や「わかること」を活かして、安全かつできるだけ自立した生活が送れるように工夫している	・季節に応じた壁面をホールに貼る事で、時期がわかりやすくなっていると思います。		



## V アウトカム項目

56	職員は、利用者の思いや願い、暮らし方の意向を掴んでいる。 (参考項目：23, 24, 25)		1 ほぼ全ての利用者の
		○	2 利用者の2/3くらいの
			3 利用者の1/3くらいの
			4 ほとんど掴んでいない
57	利用者と職員が一緒にゆったりと過ごす場面がある。 (参考項目：18, 38)	○	1 毎日ある
			2 数日に1回程度ある
			3 たまにある
			4 ほとんどない
58	利用者は、一人ひとりのペースで暮らしている。 (参考項目：38)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
59	利用者は、職員が支援することで生き生きとした表情や姿が見られている。 (参考項目：36, 37)		1 ほぼ全ての利用者が
		○	2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない

60	利用者は、戸外の行きたいところへ出かけている。 (参考項目：49)		1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
		○	3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
61	利用者は、健康管理や医療面、安全面で不安なく過ごせている。 (参考項目：30, 31)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
62	利用者は、その時々状況や要望に応じた柔軟な支援により安心して暮らせている。 (参考項目：28)	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
63	職員は、家族が困っていること、不安なこと、求めていることをよく聴いており、信頼関係ができている。 (参考項目：9, 10, 19)	○	1 ほぼ全ての家族と
			2 家族の2/3くらいと
			3 家族の1/3くらいと
			4 ほとんどできていない

64	通いの場やグループホームに馴染みの人や地域の人々が訪ねて来ている。 (参考項目：9, 10, 19)		1 ほぼ毎日のように
			2 数日に1回程度ある
			3 たまに
		○	4 ほとんどない
65	運営推進会議を通して、地域住民や地元の関係者とのつながりの拡がりや深まりがあり、事業所の理解者や応援者が増えている。 (参考項目：4)		1 大いに増えている
			2 少しずつ増えている
		○	3 あまり増えていない
			4 全くいない
66	職員は、生き生きと働いている。 (参考項目：11, 12)	○	1 ほぼ全ての職員が
			2 職員の2/3くらいが
			3 職員の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
67	職員から見て、利用者はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての利用者が
			2 利用者の2/3くらいが
			3 利用者の1/3くらいが
			4 ほとんどいない
68	職員から見て、利用者の家族等はサービスにおおむね満足していると思う。	○	1 ほぼ全ての家族等が
			2 家族等の2/3くらいが
			3 家族等の1/3くらいが
			4 ほとんどいない